

2025 心の医療フォーラム 開催のご案内

皆で取り組む地域における自死予防
～防ぐことのできる死を一人でも減らすために～

鳥取県医師会 会長 清水正人



[参加申込QRコード]

鳥取県の委託による研修会を下記のとおり開催します。

今年度は、「皆で取り組む地域における自死予防～防ぐことのできる死を一人でも減らすために～」をテーマに研修会を企画しました。

参加ご希望の方は、会場準備のため、QRコードまたは下記用紙にてお申し込みください。鳥取県医師会ホームページからも申込書のダウンロードが可能です。

【申込先】

[FAX] 0857-29-1578 [TEL] 0857-27-5566 [E-mail] kenishikai@tottori.med.or.jp

記

- 1 日 程 別紙のとおり **参加費：無料**
2 対 象 地域医療に関わる一般科・精神科の医師、看護師、薬剤師、保健師 等
3 その他 日本医師会生涯教育制度認定研修会

【申込用紙】

鳥取県医師会 FAX(0857-29-1578)

2025 心の医療フォーラム

- ①倉吉会場へ 参加します
日時：令和8年1月16日（金）18時～20時
場所：エースパック未来中心
(鳥取県立倉吉未来中心)
- ②鳥取会場へ 参加します
日時：令和8年1月17日（土）14時～16時55分
場所：とりぎん文化会館
(鳥取県立県民文化会館)

[住所又は勤務先]

[氏名]

『2025 心の医療フォーラム in 倉吉』
皆で取り組む地域における自死予防
～防ぐことのできる死を一人でも減らすために～

①倉吉会場		[敬称略]
時間	演題・講師職氏名	
18:00	開会挨拶	鳥取県医師会 常任理事 松田 隆
18:05 ～ 19:05 (60分)	I 基調講演 「自殺予防はみんなの仕事-地域での取り組みを考える-」 講師：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 所長 張 賢徳 先生	座長：鳥取県医師会 顧問 渡辺 憲
19:05 ～ 19:41 (36分)	II パネルディスカッション～皆で取り組む地域における自死予防～ (各 12 分×3名) 座長：社会医療法人仁厚会医療福祉センター倉吉病院 院長 兼子 幸一 先生 1) 保健所保健師の立場から：倉吉保健所における自死予防の取り組みについて 中部総合事務所倉吉保健所健康支援総務課 係長 山上 千敏 氏 2) 学校保健・教育委員会の立場から：学校現場における“SOS の出し方に関する教育”の実施について 鳥取県教育委員会事務局中部教育局 教育相談員 岡空 裕 氏 3) 福祉相談支援の立場から：孤独・孤立を防ぐための地域づくりについて 倉吉市社会福祉協議会あんしん相談支援センター 所長 田中 直美 氏	
19:45 ～ 20:00 (15分)	III 総合討論(質疑応答) 座長：鳥取県医師会「かかりつけ医と精神科医との連携会議」委員 (鳥取県西部医師会 理事) 小林 ゆう 先生 助言者：張 賢徳 先生、兼子 幸一 先生	
20:00	閉会挨拶	鳥取県中部医師会 会長 安梅 正則 先生
【対象研修】	・日医生涯教育制度 1単位 (申請中) カリキュラムコード： 5 心理社会的アプローチ	

当日の連絡先は携帯電話 (090-5694-1845) へお願い致します。

主催：公益社団法人鳥取県医師会

『2025 心の医療フォーラム in 鳥取』
皆で取り組む地域における自死予防
～防ぐことのできる死を一人でも減らすために～

②鳥取会場

[敬称略]

日時：令和8年1月17日（土） 14時00分～16時55分

場所：とりぎん文化会館（鳥取県立県民文化会館） 第2会議室

鳥取市尚徳町101番地5 ☎0857-21-8700

時間	演題・講師職氏名
14：00	開会挨拶 鳥取県医師会 顧問 渡辺 憲
14：05 ～ 15：05 (60分)	I 特別講演 座長：鳥取県医師会 顧問 渡辺 憲 「自殺予防はみんなの仕事-地域での取り組みを考える-」 講師：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 所長 張 賢徳 先生
15：05～ 15：15	休憩 (10分)
15：15 ～ 15：55 (40分)	II 基調講演 座長：社会医療法人仁厚会医療福祉センター倉吉病院 院長 兼子 幸一 先生 「世代別にみた自殺予防 及び 発達障害と自死について」 講師：鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊 先生
15：55 ～ 16：31 (36分)	III パネルディスカッション：～皆で取り組む地域における自殺予防～ (各12分×3名) 座長：兼子 幸一 先生 1) 鳥取市保健所の立場から：働き盛り世代への支援～メンタルヘルス出前講座～ 鳥取市保健所 所長 長井 大 先生 2) 学校保健・教育委員会の立場から：学校現場における“SOSの出し方に関する教育”的実施について 鳥取県教育委員会事務局中部教育局 教育相談員 岡空 裕 氏 3) 相談支援の立場から：家族機能の社会化と「助けて」が言いあえる地域づくり 鳥取市総務部人権政策局中央人権福祉センター 総括主査 川口 寿弘 氏
16：35 ～ 16：55 (20分)	III 総合討論(質疑応答) 座長：渡辺 憲 先生、兼子 幸一 先生 助言者：張 賢徳 先生、原田 豊 先生
16：55	閉会挨拶 鳥取県東部医師会 会長 石谷 暢男 先生
【対象研修】	・日医生涯教育制度 1単位（申請中） カリキュラムコード： 5 心理社会的アプローチ

当日の連絡先は携帯電話（090-5694-1845）へお願い致します。

主催：公益社団法人鳥取県医師会